

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年3月14日 (2013.3.14)

【公開番号】特開2012-35121(P2012-35121A)

【公開日】平成24年2月23日 (2012.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-008

【出願番号】特願2011-253738(P2011-253738)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/32 (2006.01)

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/32

A 6 1 B 17/00 3 2 0

A 6 1 B 1/00 3 3 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組織操作アセンブリであって、

体の中に導入されるようにサイズ決定された、細長い剛性または全体に弾性のボディンシャフトと、

該細長いボディンシャフトに対して可動である作動部材と、

第一のアーム部材および第二のアーム部材であって、該第一のアーム部材および該第二のアーム部材の各々は、該細長いボディンシャフトの遠位先端に取り付けられた少なくとも第一の端部を有し、各アーム部材は、該アーム部材の長さに沿って実質的に均一な断面を有する、第一のアーム部材および第二のアーム部材と

を含み、

各アーム部材は、互いに対向して該細長いボディンシャフトに沿って配置され、その結果、各アーム部材は、中間停止機構を介して1つ以上の中間位置に設定されかつ維持されるように放射状に再構成され、これにより、該作動部材を介して強く押されたとき、該アセンブリが単一平面に沿って再構成されるように、各アーム部材は、各アーム部材の実質的な長さに沿って、ロープロファイルから拡張され湾曲されまたは弓形平面プロファイルの単一平面内で、対応して構成され、

各アーム部材は、各アーム部材が該アセンブリを越えて遠位に延びる過度に拡張された弓形構成に再構成可能であるように、該細長いボディンシャフトに沿ってさらに配置される、組織操作アセンブリ。

【請求項 2】

各アーム部材の再構成を作動させるための、前記細長いボディンシャフトの近位端に結合されたハンドルアセンブリをさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 3】

前記ハンドルアセンブリは、前記ロープロファイルと前記拡張されたプロファイルとの間の複数の中間構成で各アーム部材を作動させるように適合されている、請求項 2 に記載

のアセンブリ。

【請求項 4】

前記アセンブリは、各アームに近位の前記細長いボディシャフトの長手方向軸に対してある角度で、各アーム部材を構成するためのピボットをさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 5】

前記細長いボディシャフトと流体連通するポンプをさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 6】

前記細長いボディシャフトを通した視覚化を提供するために、該細長いボディシャフトを通して配置可能である画像化アセンブリをさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 7】

前記画像化アセンブリは、前記細長いボディシャフト内または該細長いボディシャフトを通して配置される、ビデオスコープまたは画像化チップを含む、請求項 6 に記載のアセンブリ。

【請求項 8】

前記アセンブリに光学的に結合された光源をさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 9】

各アームは、前記ロープロファイルから前記拡張されたプロファイルの平面内で、同時に再構成されるように適合されている、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 10】

各アームは、互いに独立して前記ロープロファイルから前記拡張されたプロファイルの平面内で、再構成されるように適合されている、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 11】

組織内へのまたは組織に沿った穿刺を容易にするように先細にされた先端をさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 12】

前記細長いボディシャフトに対する前記作動部材の前進が前記第1のアーム部材および前記第2のアーム部材を押して再構成させるように、各アームの第二の端部は、該作動部材に取り付けられている、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 13】

前記作動部材は、各アームのロープロファイルで各アームを受けるように適合された少なくとも1つのチャンネルまたは開口部を定める、請求項 12 に記載のアセンブリ。

【請求項 14】

各アームは、先細または弓形の外面を定める、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 15】

各アームは、超弾性合金から成る、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 16】

各アーム部材との拡張のための、膨張性の膜またはカバーをさらに含む、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 17】

前記アーム部材の全ては、前記単一平面内にある、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 18】

各アーム部材の各第1の端部は、各第1の端部が他の端部の上に移動可能に横たわるように、前記細長いボディシャフトに旋回可能に取り付けられている、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 19】

前記細長いボディシャフトに沿った角度を持つ部分をさらに含み、これによって、前記アーム部材は、該細長いボディシャフトの近位部分に対してある角度にされる、請求項 1

に記載のアセンブリ。

【請求項 20】

前記作動部材は、前記角度を持つ部分内で平行移動するときに湾曲することが可能である低減された直径を含む湾曲部分を有する、請求項 19 に記載のアセンブリ。